

10月末組織人数
4,836人

岩手県連ホームページは
コチラからアクセス



建労いわて

発行所

岩手県建設労働組合連合会
教宣部

盛岡市本宮一丁目7番27号
電話 019-631-3280
FAX 019-635-4015
発行者 鈴木博三

金制度を拡充させよう
置の延長を求めよ



全建総連の中央執行委員長に鈴木孝雄氏（全建愛知）が就任



執行部

高橋清一郎氏（写真中央）が副中央執行委員長に再任

高橋清一郎氏（写真中央）が副中央執行委員長に再任
20の報告、質問がなされました。

【県連 教宣部長 鈴木博三】

全建総連
第65回定期大会

新委員長に鈴木貴雄氏

岩手からは2名が役員再任

10月23日（水）から3日間、神奈川県横浜市の「パシフィコ横浜」にて全国建設労働組合総連合（全建総連）第65回定期大会が開催されました。1日目の全体会議は国内屈指の収容人数を誇る国立大ホールに50県連組合から1361名の全国の仲間が参加しました。岩手県建設労働組合連合会（岩手県連）からは22名の参加でした。

経過報告では、全建総連の勝野圭司書記長が「国会請願署名では21年ぶりとなる国会での請願採択を勝ち取り、担い手三法への改正へと大きく前進した。能登半島地震での応急仮設住宅建設では、9団地での合計戸数623戸を建設し、41県連組合809人、延べ2万873人が就労した。ご奮闘頂いたすべての皆さんに感謝申し上げます」と話

されました。質疑応答では「賃金引き上げ」「CCUS」「担い手三法」等について発言がありました。勝野書記長は「資料作成等を進めていき、周知を図っていく」と答弁をされました。

記局の処遇改善等により組合費値上げの規約改正を行う」と提案されました。2日目は、9つの専門部ごとの会場で分科会が行われました。教宣（教宣宣伝）部では38県連組合109名が出席しました。全建総連の副中央執行委員長で教宣部担当の高橋清一郎岩手県連会長は「全国では県連や組合の教宣部担当者が意外に少ない。1人で全部抱えずに全国で相談できるネットワークを作ってほしい」と話しました。

そして、この会議の仲間の報告によって新しい発見ができればと思つ」とあいさつされました。質疑応答では事前質疑を含め20の報告、質問がなされました。

私はこの役員です

江刺建築組合
社保労働対策部長
小澤 宗夫さん
電工



- Q1、現在の仕事を選んだ理由を教えてください。
・工業高校の電気科を卒業後、製造工場に就職。その後、友人から紹介された電工の方の手元として働き始めました。平成4年に独立し大変な事もありましたが、楽しく技術も磨く事が出来たので良かったです。
- Q2、組合加入のきっかけを教えてください。
・独立した時に一人親方労災保険をかける為、組合に加入しました。

◆つい最近、子母澤寛の小説「新選組物語」を読み始めた。最初の章に南部の浪人、吉村貫一郎の事が書かれていた。南部盛岡藩を脱藩して新選組に入隊し幕末の動乱に巻き込まれた武士の一人である。

◆浅田次郎原作の「壬生義士伝」。最初は平成14年にテレビ東京で放送されたドラマを見た。「新選組でいちばん強かった男」というサブタイトルで渡辺謙が演じていた。その後、小説で読んだ。そして、中井貴一が演じた映画を観に行った。映画の時は盛岡が舞台にもなっていたので盛岡駅に大きな看板もできていた。小説、ドラマ、映画、どれも実におもしろかった。

浅田次郎の「新選組読本」には盛岡を取材した時のエピソードや写真もありこれもおもしろい。

◆子母澤寛と浅田次郎の書いた吉村貫一郎のエピソードは若干違っているかもしれないが、どちらが事実なのかはわからない。どちらも創作なのかもしれない。どちらにしても吉村貫一郎という人物が実在したということだけは間違いないようだ。また「壬生義士伝」が観たくなってきた。

【教宣部長 鈴木博三】

きぎすな

私のこだわり

盛岡 田村 正司さん

第2弾

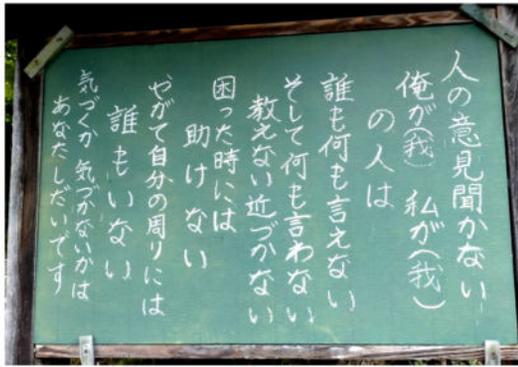
127

「今こだわっている事はなんだろう」と考えた時、これはこだわりのなるか分かりませんが書いてみる事にします。

私は「あしがら」の言葉を言う事にしています。どんな時でもありがたい。人に感謝してありがたい。嫌な事があっても不平不満を言わないでありがたい。そうすれば幸せが寄って来ると言われています。ありがたいという言葉は、人を幸せにする言葉です。

人を幸せにする言葉

私はこの間まで、1日3千回を目標に心の中で繰り返し言っていました。約1ヶ月は続けたと思います。そのおかげか手のしびれが無くなりました。



住職のありがたいお言葉

困った時には助けない、やがて自分の周りには誰もいない、気がつかない、あなたにだけです。素敵でした。みなさんも「ありがたい」と日頃から感謝の言葉を言ってみましょう。また、花巻にある身照寺にもぜひ行って下さい。



心に響くお話をされた牛崎海秀住職

10月10日(木)、花巻市文化会館会議室(文化会館)で県連教宣学習会を開催。役員合わせて13名が参加しました。始めに鈴木博三教宣部長から「取材から記事作成」と言う内容で講演が行われました。講演では、取材する時に必要な事、記事を書く時に重要な事や写真の撮り方について学びました。

身照寺を取材

実践形式での学習会

お寺に着くと本堂に招かれ、牛崎海秀住職から法話を頂きました。住職からは「私は複数の方にお話しするよりも1人(相談に来られた方)に時間を使っていきたい」と話されました。また7月に余命宣告を受けて相



対話型の講演をする竹谷部長

岩手県連は、10月15日に盛岡市のアイーナ(いわて県民情報センター)で職員研修会を開催しました。県連三役、県連書記局、8組合から7名(専従職員)の合計17名の参加でした。始めに高橋清一郎会長

組織強化のチャンス

組合の付加価値は書記局

「本日参加されたみなさんで一致団結しながら、組織をプラス基調に持っていきけるように有意義な研修会となるよう期待します。よろしくお願ひします」と主催者あいさつがありました。その後、全建総連の竹谷英幸組織部長から「書記局・組合の専従職員の体制強化とスキルアップ」についてという内容で講演が行われました。講演で竹谷部長は「組合の付加価値は、書記局



私の楽しみは、週末に家族と出かける事です。妻と子供3人と一緒に買い物をしたり、美味しいラーメンを食べたりしています。子供達はラーメンが大好きで、いつも喜んで食べています。最近では、陸前高田市で行われた三陸花火大会に行ってきました。とても混んでいましたが、なんとか近くの道の駅に車を停めてきれいな花火を見る事が出来ました。1万5千発の花火というだけあって、迫力があり「来年もまた来たい」と思える花火大会でした。子供達がもう少し大きくなると、一緒に出かける事が少なくなってくると思います。少しさみしい気持ちもありますが、今の内に色々な場所に行っておきたいと思いを込めて書いていきます。

【釜石 三浦記】

仲間には宝

11・12月行事予定

- ☆11月
- 12日 県連会計監査(事務所)
- 16日 けんれん主婦の会 三役会議(事務所)
- 19日 第1回 四役・専門部長会 議(リモート)
- 21日 第1回中央執行委員会(リモート)
- 29日 予算要求中央総決起大会(東京)
- ☆12月
- 5日~6日 中央闘争委員会(東京)
- 10日~11日 中建国保 第339回 理事会(東京)